

駒 場 野 自然クラブ ニ ュ ー ス

駒場野自然クラブは、駒場野公園の貴重な自然を地域のみなさまが参加されることによって守り伝えていく活動です。こどもたちの感性や情操を育む原体験の場として、みどりのボランティア実践の場として活動しています。2023 年度から午前は 1 年目、午後は 2、3 年目の参加者が 1 年間活動する形式になりました。ご興味のある方は駒場野公園自然観察舎へお問い合わせください。(※今年度の募集はおわりました。)

活 動 報 告

2月2日 午前「冬の野鳥を観察しよう」

ホテルの会と日本野鳥の会東京支部の佐伯先生をお招きし、屋外で野鳥を観察する予定でした。当日は残念ながら雨模様のため、室内で野鳥についてお話をさせていただきました。



花のみつを食べる野鳥のお話をうかがいました。ツバキの花卉は固いので鳥が乗っても大丈夫！



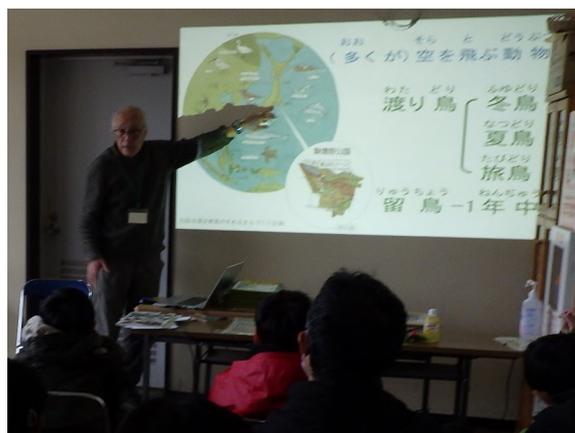
先生のお話の途中、雨の中をあるくハクセキレイを発見。先生の解説付きで室内から観察しました。

2月2日 午後「冬鳥と留鳥の調査」

午後も冷たい雨が降っていました。午後の会でも佐伯先生にお話をさせていただきました。長年、駒場野公園で野鳥を観察しただからこそその興味深いお話を聞くことができました。



1年前に冬鳥の観察をしたことを覚えていますか？先生から駒場野の野鳥を説明していただきました。



去年観察したのは冬鳥と留鳥です。夏鳥や渡り鳥を観察したい方はスタッフにおしえてね。

2月16日 午前「初めてのソダ柵づくり」

駒場野公園ではボランティアさんたちが生きものの棲みかづくりと切った木の枝を有効活用するために「そだ柵」をつくっています。今回は自然クラブでもそだ柵を作りました。



スタッフからそだ柵づくりのコツを聞いて、初めてのそだ柵づくり、スタート！



柵が低くなっていた場所に、そだを差して高さを出しました。きれいな柵が復活しました。

2月16日 午後「里山の樹木調査」

駒場野公園では雑木林の若返りのため木を伐っています。切り株は今年、昨年、一昨年でどう変化したかな？観察して、伐った記録が分かるように記録看板を付けました。



竹の板で記録看板をつくりました。ノコギリを使って竹を斜めに切りました。切るのがむずかしかったね。



竹の記録看板に切り倒した記録を書きました。切り株の根元に金づちで打ち付けて完成！



駒場野自然クラブでは、活動に向けて皆さまからの意見をお待ちしています。

「あんなことを体験したい」「こんな活動があったら」などがありましたら、
どうぞお気軽にお寄せください。みんなで一緒に活動しましょう！

駒場野公園自然観察舎 TEL & FAX 03 - 3485 - 1754

目黒区 都市整備部 道路公園課 公園活動支援係 TEL 03 - 5722 - 9242
FAX 03 - 3712 - 5129